

オプション検査のご案内

基本ドック項目に加え、病気の早期発見・予防・治療を目的として各種オプションを取り揃えております

血圧脈波	動脈の固さ(血管年齢)を測定し動脈硬化の有無、および下肢動脈狭窄の有無を調べます。
頸動脈超音波検査	脳にいく血管の動脈硬化の程度を調べ、脳梗塞をおこす可能性を推測します。
心疾患マーカー (NT-proBNP)	心臓に対する負担の程度を調べる検査です。心不全では上昇します。
超悪玉コレステロール (sd-LDLコレステロール)	悪玉コレステロール(LDL)が基準範囲内でも、動脈硬化が進みやすい人もいます。実は悪玉コレステロールすべてが危険なわけではなく、その明暗を分けるカギが悪玉コレステロールの大きさにあることが近年分かってきました。血液検査で調べます。
胸部CT検査	胸部レントゲンでは見つけにくい小さな病変でも見つけることができ、肺がんの早期発見に役立ちます。(松江医療センターで実施します)
甲状腺検査 ・超音波 ・甲状腺ホルモン検査	体に必要なホルモンを生成する甲状腺を超音波と血液検査で調べます。 ★超音波検査は甲状腺に超音波を当てて検査を行います。 ★ホルモン検査は、ホルモンの分泌状態を血液検査で調べます。
腫瘍マーカー	各種のがん細胞から生産される物質の血中濃度を調べる検査です。毎年調べることで、がんの早期発見につながる場合があります。
歯周病検査	歯が無くなる大きな原因である歯周病の有無を唾液にて調べます。
骨粗鬆症検査 ・超音波検査 ・骨型アルカリフォスファターゼ	骨がもろくなる骨粗鬆症(骨密度)を超音波と血液検査で調べます。 ★超音波検査は足のかかとの骨に超音波を当てて測定します。 ★骨代謝マーカー(骨型アルカリフォスファターゼ)の高い人は、骨密度の低下速度が早いことから骨折の危険性が高くなっています。
子宮がん検診 ・子宮頸部細胞診 経膈超音波検査 ・HPV検査	子宮や卵巣の状態を調べる検査です。 ★子宮頸部の細胞診と子宮や卵巣の状態を観察のため経膈超音波検査を行います。 ★子宮頸がんの原因であるHPVウイルスに感染しているかどうか調べます。HPV検査は細胞診とセットで行います。
乳がん検査 ・マンモグラフィー ・乳腺超音波検査	乳腺の状況は人によって違いますので、両方の検査をおすすめします。 ★レントゲンで乳がんや石灰化などの異常を調べます。(妊娠中・授乳中は出来ません) ★超音波でしこりの有無などを調べます。
血液ピロリ菌検査	胃がん・胃潰瘍などの原因であるピロリ菌の胃内感染の有無を血液で調べます。
ペプシノゲン検査	胃の萎縮度(胃がんにかかりやすさの指標)を血液で調べます。
睡眠時無呼吸症候群 (SAS)検査	就寝中の血中の酸素の状態と脈拍数を測定し、無呼吸の有無・回数を調べます。簡易型の装置をご自宅に持って帰っていただいで検査します。
インスリン抵抗性検査	インスリンは血糖を下げる働きのあるホルモンです。インスリン抵抗性がある場合、糖尿病になるリスクが高いと予想されます。
肝線維化マーカー (M2BPGi)	肝臓の線維化の程度を調べます。肝炎から肝臓の線維化が進むと、肝硬変や肝がんになる可能性があります。脂肪肝のある方には、検査をお勧めします。



自分はどのオプションが
いいのでしょうか？

下の表を参考にしてみてください。

○はおすすめ、◎は特におすすめです。



目的	検査項目	高血圧	糖尿病	高脂血症	肥満	高齢	男性	女性
動脈硬化	血圧脈波	◎	◎	◎	◎	◎		
	頸動脈超音波検査	◎	◎	◎	◎	◎		
	心疾患マーカー(NT-proBNP)	◎				◎		
	超悪玉コレステロール(sd-LDLコレステロール)	◎	◎	◎	◎	◎		
肺	胸部CT検査					◎	◎	○
甲状腺	甲状腺超音波						○	◎
	甲状腺ホルモン検査						○	◎
腫瘍マーカー	AFP 肝臓がん	○肝疾患のある方						
	PSA 前立腺がん						◎	
	CEA 大腸・胃・膵・肺・子宮・卵巣・乳がん等						○	○
	CA125 卵巣・乳がんなど							○
	CA19-9 膵・胆道・胃・大腸・肺・卵巣がん等		◎			○	○	○
New!	膵がんマーカーセット(CA119-9+エラスターゼ1)		◎			○	○	○
歯	歯周病検査	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
骨	骨粗鬆症(超音波)					◎	○	◎
	骨型アルカリフォスファターゼ					◎	○	◎
子宮がん	子宮がん検査							◎
	子宮がん+HPV検査							◎
乳がん	マンモグラフィー(40歳以上推奨)							◎
	超音波検査							◎
胃疾患	血液ピロリ菌抗体検査	ピロリ菌未検査の方・未除菌の方						
	胃の健康度検査(ピロリ菌+ペプシノゲン)	ピロリ菌検査が陽性の方で、胃カメラを受けておられると保健適応で治療が可能です						
	便中ピロリ菌抗体検査	ピロリ菌の除菌治療後又は未確認の方						
睡眠時無呼吸症候群(SAS)		就寝中のいびきや昼間の眠気がある方						
膵	インスリン抵抗性検査(HOMA-R)	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
肝	肝線維化マーカー(MBPGi)		○	○	◎			